

## 地域幸福度（Well-Being）指標アンケートを実施しています

問 政策企画課 政策企画係 ☎72-5161

### ご存じですか？地域幸福度（Well-Being）指標

地域幸福度（Well-Being）指標とは『市民の皆さんがどのくらい幸せに暮らしているかを数字で「見える化」したもの』です。

Well-Beingとは、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた幸福な状態をいいます。一人一人によって違う日々の暮らしの中で感じる幸せを、アンケートで「見える化」したものが地域幸福度（Well-Being）指標です。全国の多くの自治体で、「物質的な豊かさ」ではなく、一人一人の「心の豊かさ」を重要視しようという動きがあり、この指標を使ったまちづくりが進められています。

### アンケートの目的

国東市では、調査の結果を分析し、必要な施策を考える参考資料として活用することを検討しています。また、定期的に調査を実施し他の自治体や国東市の過去のデータと比較し、実施した施策が実際に市民の皆さんの満足度向上につながっているのかを検証することで、市民サービスの向上に役立てることを目的としています。

### 〈〈〈 アンケートの内容 〉〉〉

#### 【質問の例】

- 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか？
- 私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している
- 私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる
- 私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある
- 私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい など 約60問

幸福度や満足度の度合いを選択肢から選んでお答えください。

所要時間は10分程度です。



### 〈〈〈 実施期間 〉〉〉

令和8年2月27日(金)まで

### 〈〈〈 調査方法 〉〉〉

WEB回答（二次元コードから回答できます。）



WEB回答

### アンケートの結果について

アンケートの結果は実施期間終了後に市報などでお知らせするほか、デジタル庁のホームページでも公開され、過去の国東市の結果や他の自治体との地域幸福度の比較が可能になります。

多くの市民の皆様から回答をいただくことで、皆様の幸福感を高めるまちづくりにつながります。ぜひ、ご協力をお願いします。

## ジャンボタニシの被害を防ぎましょう！

問 農政課 農業振興係 ☎72-5167



ジャンボタニシは、田植え後の柔らかい苗を食べ被害を与えます。被害防止に取り組みましょう。地区全体で実施すると、効果が高くなります。

### 【被害防止対策】

#### 厳寒期（1月～2月）

- ①冬期耕起と水路の泥上げ（物理的破碎と寒風さらし）  
寒い時期に田を乾かし耕起しましょう。土壤を浅く細かく耕起すると効果が高くなります。水路の泥は未発生ほ場に入れないようにしましょう。

#### 田植え前（5月中旬～6月中旬）

- ②ほ場内への進入防止策  
取水口にネットの設置が効果的です。
- ③水田の均平化の徹底  
水深が深い所は食害され、浅い所は除草剤の効き目が悪くなります。
- ④石灰窒素による防除（水温17°C以上）  
荒起こし後4日間程度湛水し、貝を活動状態にしてから、石灰窒素を散布します（20～30kg／10a）。散

布後、湛水したまま3～4日間以上維持し、代かきを行います。薬害防止のため散布から7日間以上あとに田植えを行いましょう。石灰窒素は窒素成分を含むため元肥は減らしましょう。また一部の石灰窒素は荒起こしし全面散布後に湛水が可能なものもあります。登録内容をご確認ください。

### 田植え後（5月下旬～6月下旬）

#### ⑤浅水管理

田植え後2～3週間は水深4cm以下の浅水管理をしましょう。

#### ⑥農薬散布

被害が出る前に市販されている登録農薬を適正に使用しましょう。

#### ⑦貝・卵塊の捕殺

貝や卵塊を見つけたら捕殺しましょう。卵塊（ピンク色の状態の時に限る）は水中に落とすだけでも駆除できます。



農林水産省  
ホームページ

## 水道管にも冬支度を

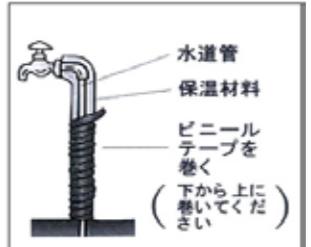
問 上下水道課 水道係 ☎72-5197

気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍結する恐れがあります。また、日陰や風が強く当たる所はこの温度に達しなくとも凍結する場合もあります。いざという時に慌てず対処できるように、水道管にも冬支度をお願いします。

### 凍結を防ぐために

- ・屋外に露出している水道管は、毛布や保温材などを巻いて保温してください。保温材が濡れると凍りやすくなるため、ビニールテープなどで防水しましょう。
- ・メーターボックスの中に、使い古しの毛布や布切れなどをすきまに入れることで、内部の保温ができます。
- ・蛇口から少量の水（2～3mm程度）を流しておくと、凍結しにくくなります。バケツなどに水をため、再利用しましょう。

※出し過ぎには注意してください。



### 凍結や水道管が破裂した場合に備えて

・凍結した場合は、自然に溶けるのを待つか、凍結部にタオルなどを被せて、その上からぬるま湯をゆっくりとかけて溶かしましょう。

※直接熱湯をかけると、水道管や蛇口が破損してしまう恐れがあります。

- ・水道管が破裂した時に水を止めるため、メーターボックスの位置を事前にご確認ください。破裂した時はメーターボックス内の止水栓を閉め、市指定給水装置工事事業者に修理を依頼してください。（修理費用は個人負担となります）



市ホームページ